

令和6年度九州地域飼料増産研修会 ～電牧は畜産を救う～ 第2部 電牧設置実習の概要

○第2部 電牧設置実習の概要

日時：令和6年12月12日（木）13:30～16:00

場所：（独）家畜改良センター宮崎牧場ほ場

概要：

同日午後は、場所を小林市文化会館から家畜改良センター宮崎牧場へ移して、獣害対策に必要な電気牧柵の設置実習や電牧管理の効率的な管理に利用可能な乗用草刈機の実演等を行いました。当日は好天にも恵まれ、屋外での実習には好適な日和となり、終始和やかな雰囲気で行うことができました。

今回の設置実習は、日本電気さく協議会の会員（今回は、ファームエイジ(株)、未来のアグリ(株)、サージミヤワキ(株)、タイガー(株)、(株)末松電子製作所、(有)薩摩農機)にご協力いただき、講師をお願いしました。また、研修会場は、(独)家畜改良センター宮崎牧場にご協力いただきました。



牧場長のあいさつ

1. 電牧設置実習【資料6】

実習は、参加者（合計26名）を「初心者」と「エキスパート」の2レベルに分け、各々3グループ、計6グループを組んで、それぞれ講師から電牧設置の仕方やコツを丁寧に教えていただきました。参加者からは、「実際にやってみると思っていたより簡単だった」、「こんな簡易な設備で本当にイノシシの侵入を防げるのか」、「地面の起伏が激しい場所で支柱を設置するのは難しそうだ」など、様々な感想が聞かれました。



説明を受ける研修生



ポール(支柱)の打ち込み



ゲートの取り付け

2. 固定柵や箱罫（ワナ）の説明

電牧と併せて飼料畑等への活用が考えられる固定柵（ワイヤーメッシュ柵）や箱罫について、日本電気さく協議会の赤井さんから説明を受けました。



固定柵の説明



箱罫の説明

3. 電牧向け除草用機械の実演【参考資料1】

電牧管理で課題となる電牧下の除草を効率的に行う草刈機について、オーレック(株)の秋山さんに説明と実演をしていただきました。本来は、果樹園などでの除草に用いられますが、電牧を設置したままでも下草の除草が可能です。



乗用草刈り機の説明



乗用草刈り機の実演

4. 簡易電気柵の説明【参考資料2】

最後に、(独)家畜改良センター宮崎牧場から、同センターが独自に開発した安価な園芸用資材等を活用した簡易電気柵を紹介いただきました。



宮崎牧場が開発した電気柵



職員による説明

以上